

中央区内には素敵な場所がたくさんあります。

基本の正しい

歩くために

ウォーキングフォーム

歩き方が悪いと疲れやすく、 腰や膝への負担も大きくなります。 まずは、正しい歩き方を確認してみましょう。



いつでも快適に ウォーキングするために

車に気をつけましょう!

●夜間ウォーキングを行うときは、 反射テープなどを利用して車に 注意を促し、事故の防止を

熱中症に注意!

- 夏 □ なるべく暑さを避けて、 早朝や夕方に
 - ●暑いときは無理せず中止に
 - ●帽子をかぶり、こまめに水分補給を

急激な血圧の変動を防ぎましょう!

- ●十分にウォーミングアップを (18ページの粋トレが効果的です。)
- ●寒いときは防寒具を忘れずに
- ■保温に努め、血圧の上昇に注意を

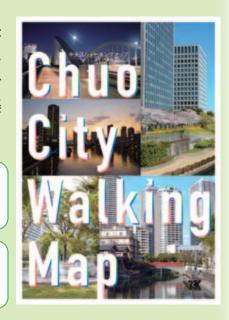
P14-15に掲載されているウォーキングコースは、「中央区ウォーキングマップ」のコース9個・湊・月島です。他にも右図のように様々なコースが掲載されているので、ぜひ手に入れて、気軽に緑や水辺にふれあうウォーキングを楽しんでみませんか?

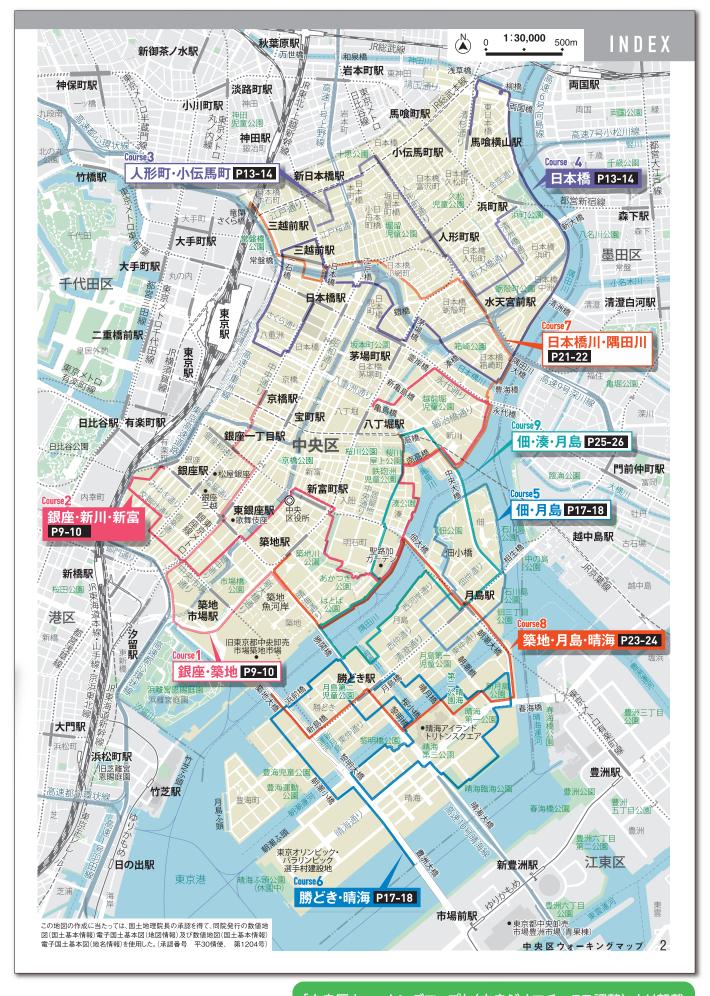
配布場所

区役所本庁舎、日本橋・月島の両特別出張所、 保健所など

お問合せ先

健康推進課予防係 TEL03-3541-5930





「中央区ウォーキングマップ」(中央ジオマチックス調整)より転載

12



四季の草花を楽しみつつ散策できる親水遊 歩道。南高橋や佃の高層マンション群も見

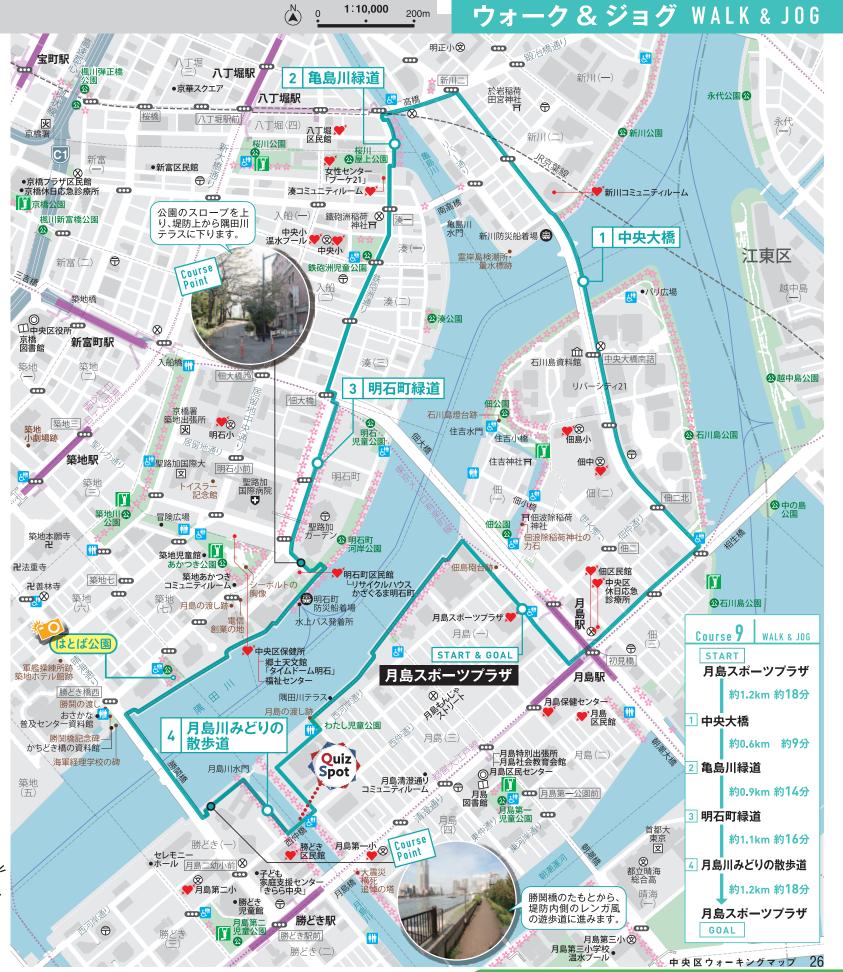


り、春には桜スポットとして多くの人が集まります。



ソメイヨシノをはじめ、

さまざまな植物と出 会える遊歩道です。



「中央区ウォーキングマップ」(中央ジオマチックス調整)より転載

15

フレイルって何だろう?

●こんなことありませんか





前よりも 疲れやすくなった



外出するのが おっくう



歩くのが 遅くなった



それはフレイルの兆候です!

●フレイルとは

加齢にともない、体力や気力が低下し、食欲や活動量が低下して虚弱になっていく状態を「フレイル」といいます。

フレイルが進行していくと、日常生活に障害が出始め、外出しづらくなったり、 閉じこもりや孤立に陥りやすくなったりして、要介護状態になっていきます。兆候 に早めに気づいて介護予防の対策をとれば、元に戻ることができます。



●3つの柱でしっかりとフレイル対策を!

社会参加

外出・交流・活動

- ① 1日1回以上は外出
- ② 週1回以上は友達と交流

身体活動

歩行力・筋力

栄養

食・口腔機能

- ① たっぷり歩こう
- ② ちょっと頑張って筋トレ

- ① 食事(たんぱく質、バランス)
- ② 定期的な歯科健診、口腔機能の維持